

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年9月1日(2011.9.1)

【公開番号】特開2010-22651(P2010-22651A)

【公開日】平成22年2月4日(2010.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-005

【出願番号】特願2008-188790(P2008-188790)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Q

A 6 3 F 5/04 5 1 2 V

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月20日(2011.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の領域への遊技媒体の流下を禁止する流下禁止状態と前記所定の領域への遊技媒体の流下を許容する流下許容状態とをとる流下規制機構と、

固定筒、前記固定筒の周縁に配設された励磁コイル、前記固定筒の中心軸に沿って移動自在なプランジャ及び前記プランジャを前記固定筒から離隔させる方向に付勢する付勢体を含むソレノイドを備え、前記励磁コイルの励磁状態への移行に基づく前記付勢体からの付勢力に抗した磁力による前記プランジャの前記固定筒側への移動に応じて前記流下規制機構を前記流下許容状態へ移行させ、前記励磁コイルの非励磁状態への移行に基づく前記付勢体からの付勢力による前記プランジャの前記固定筒と反対側への移動に応じて前記流下規制機構を前記流下禁止状態へ移行させる規制変更装置と、

前記励磁コイルの励磁制御により前記規制変更装置の駆動を制御する規制制御手段と、を含む遊技機であって、

前記励磁コイルの非励磁状態への移行に応じた前記流下規制機構の流下許容状態からの変化を前記流下規制機構との当接により前記流下禁止状態までに制限する状態変化制限体を更に含み、

前記プランジャは、前記流下規制機構の前記流下禁止状態において、前記流下規制機構からの抗力を受けて停止しており、

前記抗力の作用方向が、前記プランジャの重心を通り前記固定筒の中心軸に平行な方向と異なることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記流下規制機構は、前記プランジャの移動に伴う動力を遊技媒体の流下規制を変化させる回転力に変換し、

前記状態変化制限体は、前記流下規制機構の回動を制限する、

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記規制変更装置は、前記プランジャの先端に配設された土台部と、前記土台部から前記固定筒の中心軸に平行な方向と異なる方向に突設され、前記流下規制機構と連結される突出部とを含む連結部材を含み、

前記流下規制機構は、前記突出部の前記固定筒の中心軸に平行な方向の両側を覆うように把持する把持部を含む、

請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記流下規制機構は、
回動自在に軸支され、遊技媒体の流下を規制する流下規制部材と、
回動自在に軸支され、前記プランジャの移動に伴う動力を回転力に変換して当該回転力を前記流下規制部材に伝達する動力伝達部材と、
を含み、

前記流下規制部材は、前記動力伝達部材の回動に伴い回動し、
前記状態変化制限体は、前記流下規制部材の回動を制限する、
請求項 2 又は 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記動力伝達部材は、回転阻止部を含み、
前記流下規制部材は、前記流下規制部材に与えられる外力に応じて前記動力伝達部材の前記回転阻止部と係合する回転阻止部を含み、
前記流下規制部材に与えられる外力に基づく前記流下規制機構の前記流下禁止状態から前記流下規制部材及び前記動力伝達部材の回転が、前記動力伝達部の前記回転阻止部と前記流下規制部材の前記回転阻止部との係合により所定の角度以内に制限される、
請求項 4 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

そこで、本発明に係る遊技機では、遊技媒体の流下規制の安定性を向上させる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記の課題を解決するために、本発明に係る遊技機は、
所定の領域への遊技媒体の流下を禁止する流下禁止状態と前記所定の領域への遊技媒体の流下を許容する流下許容状態とをとる流下規制機構と、

固定筒、前記固定筒の周縁に配設された励磁コイル、前記固定筒の中心軸に沿って移動自在なプランジャ及び前記プランジャを前記固定筒から離隔させる方向に付勢する付勢体を含むソレノイドを備え、前記励磁コイルの励磁状態への移行に基づく前記付勢体からの付勢力に抗した磁力による前記プランジャの前記固定筒側への移動に応じて前記流下規制機構を前記流下許容状態へ移行させ、前記励磁コイルの非励磁状態への移行に基づく前記付勢体からの付勢力による前記プランジャの前記固定筒と反対側への移動に応じて前記流下規制機構を前記流下禁止状態へ移行させる規制変更装置と、

前記励磁コイルの励磁制御により前記規制変更装置の駆動を制御する規制制御手段と、
を含む遊技機であって、

前記励磁コイルの非励磁状態への移行に応じた前記流下規制機構の流下許容状態からの
変化を前記流下規制機構との当接により前記流下禁止状態までに制限する状態変化制限体
を更に含み、

前記プランジャは、前記流下規制機構の前記流下禁止状態において、前記流下規制機構
からの抗力を受けて停止しており、

前記抗力の作用方向が、前記プランジャの重心を通り前記固定筒の中心軸に平行な方向と異なることを特徴としている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の遊技機であれば、遊技媒体の流下規制の安定性が向上する。